



ガールズ &
パイズリ
GIRLS AND PIZURI

「な、何をしているんだ！」

「ば、パイズリ？ば、バカ
そんなことは聞いてな」







「えっ？ま、

まだ続けるのか？」

はぁ

はぁ

「うっ。うっ。顔にまで飛んだあ」

「これから毎日胸ですれば廃校の
件は考え直してもらえませんか？」

「わ、わかりました……」



「えっ、言わなきゃダメですか？」

「……うう」

ブ
ン

「これから毎日私のパイズリで

射精して下さいね？」



「どうう？私のパイズリは？」

「ちなみに英語だとパイズリのこと

tit fuck とかっつて言わんのよ♡」



「わお♡」

「いっぱい出てる♡」



「私のおっぱい良かったみたいね？」

「またパイズリされたくなくなったら
いつでも呼んでね♡」



「本当に飽きもせずよく毎日
パイズリさせますね」

「そんなに大きな胸で挟まれるのが
好きなんですか？」



「良かったでしたか？」

♡♡♡

♡♡♡

「では試合に行つて参りますね」



「は、早く終わらせなさい！」

「早くしないと娘たちが戻ってきて。。。」



「ま、満足しましたか？」

「だつたら早くどきなさい」

「全く……こんな服を着たまま
胸でするなんて……」



「全く、大事な試合前だと
いうのに。。。。」

「ほら、早くイけ」





「よし、ちやんとイッたな」

「ふふっ、本当に胸が好き
なんだなお前は」



「安心しろ、また戻ってきたら
何度でもパイズリしてやる♡」